

春の火災予防運動

平成27年4月13日(月)～4月19日(日)

※湖畔地区 4月20日(月)～4月26日(日)

春先は、風が強く、空気が乾燥し、山では雪が解けて枯葉や枯草が多くなることから火災の発生しやすい時季となります。昨年もこの時季に多くの火災が発生しています。強風時や乾燥時にはたき火や火入れを行わないようにしましょう。

住宅用火災警報器の設置は義務です！

火災を早く発見し死傷者をなくすため、火災予防条例ですべての住宅に設置が義務付けられています。

寝室と2階に寝室がある場合には階段にも設置しましょう。

定期的な点検の実施を！

住宅用火災警報器は電池が切れると作動しません。点検ボタンを押すなどして作動確認をしましょう。

1

2

3

昨年の春の火災予防運動

- ①1人暮らし高齢者宅への住宅用火災警報器取付
- ②女性消防団員による住宅防火診断
- ③十和田市立西小学校での消防訓練

No.87 2015. 4. 1

編集発行

十和田地域広域事務組合消防本部

〒034-0082

十和田市西二番町7-10

TEL 25-4 1 1 1

FAX 25-4 1 1 7

消防広報 119

FIRE EMS RESCUE

♪ 幼年消防クラブ結成しました♪

祝 緑と太陽幼年消防クラブ結成式



かわいい歌声で「火の用心のうた」を合唱してくれました。
(緑と太陽の保育園)

平成26年4月22日緑と太陽の保育園（上）、11月17日わんぱく広場保育園（下）において幼年消防クラブの結成式が行われました。また、今年1月1日には友愛保育園が幼年消防クラブを結成し、後日結成式を行います。

今後は消防訓練や各種行事に参加し、幼児期から正しい火の取扱いなど防災に対する知識を身に付け、地域防災のかわいい守り手として活躍します。

ご声援、よろしくお願いいたします。



元気な声で「防火のちかいかい」を発表できました。
(わんぱく広場保育園)

祝 わんぱく幼年消防クラブ結成式



消防協力者表彰

～人命の救護に貢献～

2月25日に十和田消防庁舎において、人命の救護に大きく貢献した功績を称え、消防協力者表彰を行いました。

【協力者】

市澤 おさむ 理 さん（十和田市）

【内容】

平成26年11月、十和田市沢田で発生した救急事案において、食べ物を喉に詰まらせた傷病者に的確な応急手当を行い窒息状態から回復させ、人命の救護に大きく貢献されたものです。ご協力ありがとうございました。



左から消防長、市澤さん、十和田湖消防署長

青森県

消防職員意見発表会優秀賞

2月20日に行われた青森県消防職員意見発表会で、当消防本部代表の吉田和仁副士長が「あなたの身近な消防士」と題し、消火器の使用方の指導をとおして考えた「音声ガイド付き消火器」の開発についての意見を発表し、優秀賞を受賞しました。



十和田湖消防署 吉田副士長

林野火災を防ごう

例年、春先は空気が乾燥し、火災が発生しやすい気象条件となります。中でも林野火災は4月から5月にかけて発生しやすく、ひとたび発生すると火のまわりが早く、貴重な環境資源のみならず人命や建物等の財産まで失われる場合もあり、一度消失した環境資源は再生に長い歳月が必要となります。

管内では、平成26年は前年に比べ、林野火災が5件増え、林野火災に該当しないものたき火や枯れ草焼きからの拡大などによるその他火災も10件増えています。



林野火災防止の注意点

林野火災、その他火災の出火原因の主なものは、たき火、火入れなど、火の取扱いの不注意・不始末によるもの、山菜取りやドライブ中などでたばこの投げ捨てによるものがほとんどです。

次の点に注意しましょう。

- ①枯れ草などがあり火災が起こりやすい場所では、たき火や火入れをしない。
- ②強風時や乾燥時には、たき火や火入れをしない。
- ③喫煙は指定された場所で行い、吸いながらは必ず消し、投げ捨ては絶対にしない。
- ④バーベキューなど火を使用する際は指定された場所で行い、離れるときには完全に火を消すこと。
- ⑤各自のゴミは、指定された場所に捨てるか持ち帰ること。
- ⑥事前に水バケツなどを用意すること。

林野火災等が発生したら・・・

林野火災等が発生したり、発見した際は、速やかに119番通報をお願いします。

林野火災等は住宅から離れた場所で発生することが多く、場所の特定に時間がかかることがあります。あわてずに通信指令員の質問に答えましょう。

また、昼間は炎が見えにくく、自分に炎が迫っていることに気づかず、炎に囲まれて逃げ道を失いやけどや最悪の場合には命を落とすこともあります。1人で消火しようとせず、安全なところまで避難しましょう。

今年の冬は例年と比べ降雪量が少なく、雪解けの時期が早いいため、例年以上に火の取扱いに注意し、林野火災等を出さないようにしましょう。



かみとおさんしょうほうしれい

「上十三消防指令センター」の運用開始に向けて準備を進めています

中部上北広域事業組合消防本部
(東北町、七戸町)

北部上北広域事務組合
消防本部
(野辺地町、横浜町、
六ヶ所村)

十和田地域広域事務組合消防本部
(十和田市、六戸町)

三沢市消防本部
(三沢市)

上十三地域4消防本部消防通信指令事務協議会（十和田地域広域事務組合、三沢市、北部上北広域事務組合、中部上北広域事業組合の4消防本部）では、119番通報を集約して受付するための「上十三消防指令センター」を十和田消防庁舎内に整備しています。

同センターは、4消防本部の119番通報の受付、消防車や救急車への出動指令などを共同で行うもので平成28年春から運用を開始する予定です。詳細については、次回の10月号でお知らせします。

なお、消防車や救急車は、これまでどおり管轄の消防署から出動します。

平成26年の災害状況をお知らせします



火消くん

火災件数
対前年15件増



Mr. レスキュー

救助件数
対前年23件増

種別	合計	建物火災	林野火災	車両火災	その他火災
平成26年	45	22	7	2	14
平成25年	30	20	2	4	4
増減	15	2	5	-2	10

種別	合計	火災	交通事故	水難	機械事故	建物事故	その他
平成26年	65	3	37	3	2	9	11
平成25年	42	6	24	4	1	2	5
増減	23	-3	13	-1	1	7	6

Qちゃん



救急件数
対前年95件増

種別	合計	火災	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院	その他
平成26年	2,487	9	4	263	22	30	257	9	37	1,528	289	39
平成25年	2,392	3	4	263	21	19	302	11	42	1,434	275	18
増減	95	6	0	0	1	11	-45	-2	-5	94	14	21

種別	合計	危険排除	自然災害	誤報	救急支援	その他の出動
平成26年	363	107	7	4	180	65
平成25年	302	81	18	9	121	73
増減	61	26	-11	-5	59	-8

一一九くん(いっとく)



その他件数
対前年61件増

※その他の出動にはごみ焼き等による怪煙調査も含まれています。

平成27年消防関係資格試験・講習会のお知らせ（予定）

試験及び講習名	種別	実施日	受付期間		会場	問い合わせ先
危険物取扱者試験	甲種 乙種 丙種	6月13日	4月21日～ 5月10日	4月24日～ 5月13日	八戸市	(一財)消防試験研究センター 青森県支部 TEL 017-722-1902
		6月14日			十和田市	
		6月27日	八戸市			
		6月28日	十和田市			
消防設備士試験	甲種 乙種	8月22日	7月3日～ 7月14日	7月6日～ 7月17日	八戸市	
		8月23日	青森市			
危険物取扱者 保安講習	給油・一般	6月4日	5月7日～21日		八戸市： グランドサンピア八戸	(社)青森県消防設備 保守協会 TEL 017-732-5100
		7月28日	7月1日～7月14日		三沢市： きざん三沢	
		9月10日	8月17日～8月31日		青森市： 青森国際ホテル	
消防設備点検 資格者講習	第1種	9月30日～10月2日	8月31日～9月11日		青森市： 青森国際ホテル	
	第2種	10月6日～8日				

消防団員募集のお知らせ

十和田市・六戸町の消防団では、消防団員を募集しています。

入団の資格要件は次のようになっています。

1. 当該消防団の区域内に居住又は勤務する方
2. 年齢18歳以上の方
3. 郷土愛にあふれる方

【消防団に関する問い合わせ先】

- ・十和田市消防団 ☎25-4111
(消防本部警防課 消防団係)
- ・六戸町消防団 ☎55-3111
(六戸町総務課 消防団係)

募集中!



「ホースくん」

問い合わせ先

【十和田地域広域事務組合】

- ・消防本部(代表) ☎25-4111
- ・消防本部予防課 ☎25-4113
- ・十和田消防署 ☎25-4115
- ・十和田湖消防署 ☎72-2241
- ・六戸消防署 ☎55-2016
- ・湖畔出張所 ☎75-1011

【災害に関する問い合わせ先】

- ・消防テレホンガイド ☎22-9922
- ・六戸町防災無線テレホンガイド ☎55-4466
- ・救急医療情報(当番医紹介など) ☎23-4999

【消防情報サイト】はこちら

十和田地域広域事務組合ホームページ

検索

